



## ご挨拶

北信越社会人サッカー連盟

会長 谷 邦男

第50回北信越フットボールリーグ（HFL）開催にあたり一言ご挨拶申し上げます。  
この度の令和6年能登半島地震で犠牲になられた方々へ哀悼の意を表しますと共に被災された方々へ謹んでお見舞い申し上げます。現在も不自由な生活を余儀なくされている状況下ではありますが、被災地の一日も早い復旧と復興を切に願っております。また、北信越地域で被災されたサッカーファミリーの生活再建に向けた能登半島地震義援金やサッカーのある日常環境を取り戻すためのサッカーファミリー復興支援への募金等につきましてご理解とご協力を私からもお願いさせていただきます。



昨年7月のオーストラリアとニュージーランドで開催されたFIFA Women's World Cupでの活躍や今年2月のパリ五輪アジア最終予選で見事に本大会出場権を獲得した日本女子代表（なでしこジャパン）の日本女子サッカーの未来を背負った使命感みなぎるプレーに感銘を覚えました。日本男子代表（U23日本代表含む）もFIFA World Cup 2026（米国・カナダ・メキシコ共催）アジア二次/最終予選及びAFC U23アジアカップカタール2024で結果を残してくれると信じています。

また、Jリーグ加盟の北信越5クラブには地域の皆さまに「夢への勇気を」を届けていただき、特にJ3リーグではJFL昇格に向けて切磋琢磨した懐かしきHFL時代の北陸・信州ダービー等の熱き戦いの再燃を期待しています。

昨季のHFLは猛暑下での暑熱対策等を適宜実践され、安全にシーズンを終えることができ、リーグ関係者の皆様には感謝しております。北陸新幹線延伸（金沢～敦賀）開業に伴う利便性向上を追い風に強い志を持ってJFL昇格への挑戦を続けて欲しいと思っています。

HFLは今年50周年を迎えます。10月には周年記念事業を金沢スタジアムや金沢市内のホテルにて催す予定であり、先輩諸氏に感謝しつつも北信越社会人サッカー連盟とともに発展させていく所存です。

結びとなりますが、ご協賛スポンサー様やパートナー企業様をはじめ（一社）北信越サッカー協会・各県サッカー協会ならびに各県社会人サッカー連盟の皆さまには、当連盟の事業に対して格別のご理解とご協力を賜り、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。



## 第50回北信越フットボールリーグの 開催にあたり

北信越フットボールリーグ

実行委員長 油谷 秀隆

令和6年1月1日、能登半島において最大震度7の大地震が発生し、北信越地域においても大きな被害が発生いたしました。現在も不自由な生活を余儀なくされている方々がおられ、ライフラインや多くの施設においても復旧にはまだまだ時間がかかる状況下であります。一日も早い復旧と復興を心よりお祈り申し上げます。

今年度、北信越フットボールリーグは50周年という大きな節目を迎える年となります。昭和50年の第1回大会は9チーム編成によるリーグ戦でスタートし、平成16年の第30回大会からは1部・2部制の16チームによるリーグ戦方式に変更し、現在に至っております。これまでの50年の間にも新潟県中越地震（平成16年：最大震度7）や能登半島地震（平成19年：最大震度6強）等、北信越地域においては大きな災害に見舞われた時もありましたが、一度も中断することなくリーグを継続開催してくることができました。今まで様々な困難があったとは思いますが、今まで以上に安全第一の対策を全てのチームと共有し、リーグを開催して参ります。

サッカーには地域や人を元気にする夢や力があると思っています。選手やチーム関係者には、今まで以上にサッカーができる喜びや楽しみを感じるとともに、地域への貢献活動にも全力で取り組んでいただきたいと思います。

また、今年10月には50周年記念事業を全チームが関わる形で「金沢ゴーゴーカレースタジアム」において開催することとしており、大会の実行委員会を立ち上げ、準備を進めております。半世紀を綴り、今後も更に発展していくリーグであるためのスタートとなる事業となるよう取り組んで行きます。

結びになりますが、サポーターやスポンサー企業さまはじめ、各県社会人サッカー連盟および審判委員会の皆さまには、今年度も北信越フットボールリーグに対しましてご支援とご協力をお願い申し上げます。

こころをひとつに がんばろう能登！！